

県総合農業技術センター水稻関係成果の紹介

■ 2月20日に甲斐市双葉ふれあい文化館で開催された県総合農業技術センターの「令和6年度成果発表会」において、水稻品種「にじのきらめき」の施肥体系と刈取適期に関する試験成果が紹介されましたのでお知らせします。 ※なお、文章は成果情報から抜粋、写真等は県総合農業技術センターから提供いただきました。

①「にじのきらめき」の施肥体系と幼穂形成期の生育指標値

■ にじのきらめきは、「コシヒカリ」より多収で高温耐性を持ち、令和4年度に県の奨励品種に指定され、高温障害となりやすい平坦地を中心に普及しています。

しかし、多収性と良食味を両立する施肥体系が明らかでないため、平坦地での施肥体系の確立と幼穂形成期における生育指標値※を設定しました。（※生育指標値＝草丈×茎数×葉色÷1000）

[成果の内容]

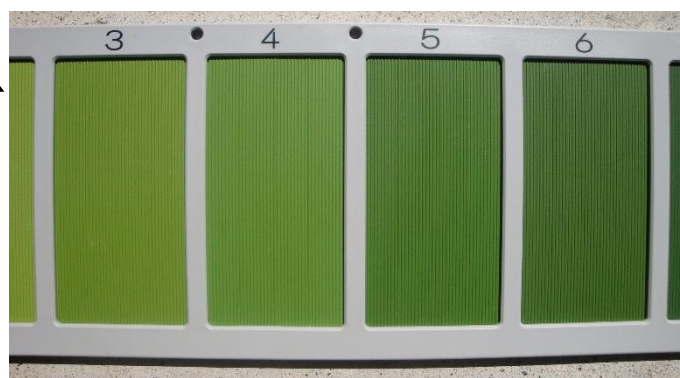
目標玄米収量700kg/10a以上、目標玄米タンパク質含有率7.2%以下を達成するための施肥体系は、**窒素成分で基肥7kg/10a、穂肥2～3kg/10a、幼穂形成期の生育指標値は1400～1700**である。

- ・ 玄米タンパク質含有率が7.2%以下では食味官能値は確保される。基肥7kg/10a以下の場合、穂肥の有無にかかわらず、玄米タンパク質含有率は7.2%以下になる。
- ・ 幼穂形成期の生育指標値が1400以上の場合、穂肥2kg施用することで玄米収量を700kg/10a以上確保できる。
- ・ 幼穂形成期の生育指標値が1700以下の場合、穂肥2kg施用しても、玄米タンパク含有量を7.2%以下に抑えられる。

「コシヒカリ」と比較した施肥や診断のポイント

*「コシヒカリ」より幼穂形成期の葉色が濃い

* 施肥は「コシヒカリ」の1.5倍程度 施用



項 目	にじのきらめき	コシヒカリ
草 丈	78～83cm	74～77cm
茎 数	440～480本/㎡	400～480本/㎡
葉 色:SPAD (葉色板)	40～44 (4.8～5.3)	32～35 (3.5～4)
生育指標値 (草丈×茎数×葉色/1000)	1400～1700	950～1200
基肥－穂肥 (/10a窒素成分量)	7kg－2～3kg	4～5kg－2kg

水稻共済に加入しましょう！

もうすぐ田植が始まります。

台風や長雨、いもち病などの

災害に対する備えは万全ですか？

水稻共済に加入して多発する災害に備えましょう。

②「にじのきらめき」の収量と品質を両立できる刈取適期

■「にじのきらめき」は「コシヒカリ」より多収で高温耐性を持ち、令和4年度に県の奨励品種に指定され、平坦地を中心に普及が進んでいますが、平坦地での登熟特性が明らかになっていません。

■「コシヒカリ」よりも収穫が3～6日程度遅いが、止葉が直立し穂が隠れることや収穫時の葉色が「コシヒカリ」より濃いため、「コシヒカリ」と同じ見目で収穫すると適期を逃しやすい。そこで平坦地での登熟特性を把握し、収量と品質が両立できる刈取適期を把握しました。

「にじのきらめき」は「コシヒカリ」よりも

○成熟期が
3～5日程度遅い

○止葉が直立し、
穂が隠れる

○葉色が濃い



にじのきらめき

コシヒカリ

「コシヒカリ」に慣れていると
収穫時期が判別しづらい

[成果の内容]

- ・ 各移植時期(5月中旬、6月上旬、6月中旬)における**収量と品質が安定する刈取適期は表1の通り**。移植時期ごとに登熟期間の気温が違ふことから刈取適期の幅が異なる。
- ・ 平坦地での平均的な移植時期である6月上旬で、坪刈り玄米収量700kg/10a以上、1等米目安の整粒率70%以上を両立できる刈取時の出穂後積算気温(以下 積算気温)は1050～1350℃である。
- ・ 青米率が5%以下かつ胴割れ・碎米率が低水準となる刈取時の積算気温は1100～1200℃である。
- ・ 1等米となる刈取時の積算気温は1000～1300℃。
- ・ 上記3つを勘案した6月上旬移植の刈取適期積算気温は1100～1200℃で、対応する帯緑色粉率は5～15%、登熟日数で41日～46日となる。

移植時期毎の刈取適期(表1)

移植時期	積算気温	帯緑色粉率	登熟日数
5月中旬	1,050～1,150℃ (900～1,050℃)	10～20% (15～25%)	38～42日 (32～38日)
6月上旬	1,100～1,200℃ (1,000～1,100℃)	5～15% (5～15%)	41～46日 (37～41日)
6月中旬	1,100～1,250℃ (1,000～1,100℃)	5～20% (15～25%)	42～49日 (37～42日)

※()内はコシヒカリの刈取適期

いずれの移植時期においても「コシヒカリ」より

積算温度で100℃・登熟日数で5日程度刈取が遅くなる

帯緑色粉率の目安

帯緑色粉率約15% 積算温度1,100℃付近



6月上旬移植 刈取開始の目安

穂の根元付近に
緑が残る

帯緑色粉率0% 積算温度1,400℃台



刈り遅れ 品質低下の懸念

穂全体が
完全に黄化



NOSAI山梨 山梨県農業共済組合 <https://www.nosai-yamanashi.or.jp>

■中央支所 TEL:0553-22-5056
■南アルプス支所 TEL:055-282-0443
■本所 TEL:055-228-4711

■北部支所 TEL:0551-23-1111
■富士支所 TEL:0554-45-6611